

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	市営林道御岳線2級修繕工事	甲府市	4,400,000	4,400,000	総事業費 4,644,000

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	市営林道御岳線2級修繕工事	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		甲府市	
交付金事業実施場所	甲府市御岳町地内外		
交付金事業の概要	<p>林道舗装面が、経年劣化によりクラック（ひび割れ）が生じると共に陥没箇所が散見され通行に支障をきたしていることから、通行車両の安全を図るために劣化した舗装面の修繕工事を行います。</p> <p>また、配水施設の老朽化により、通行に支障をきたしていた箇所についても併せて修繕工事を実施します。</p> <p>・施工延長L=70.0m 舗装工A=391.6㎡</p>		
総事業費	4,644,000	交付金充当額	4,400,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	4,400,000
交付金事業の成果目標	<p>市営林道御岳線は、甲府市宮本地区住民の重要な生活関連道路であり、かつ北杜市から山梨市までを結ぶクリスタルラインへのアクセス道路でもあるため、春季から秋季にかけての行楽シーズンのみならず、一年を通して多くの観光客が通行するため、林道の劣化が多くの箇所で見受けられるようになりました。</p> <p>そのため、本事業では経年劣化した舗装面の修繕及び排水構造物の改修等を行うことにより、生活道路として利用する地域住民に加え、上流域へ通行する観光客の車両の安心・安全を確保することが目標となります。</p>		
交付金事業の成果指標	<p>本事業で経年劣化した舗装面の修繕及び排水構造物の改修等を行うことにより、上流域へ通行する観光客の車両の安全が図られ、また生活道路として利用する地域住民の安全・安心を確保することが可能となります。このことから、舗装補修及び排水構造物等改修箇所における苦情件数0件を具体的な目標値とします。</p>		

<p>交付金事業の 成果及び評価</p>	<p>市営林道御岳線は、地元住民の生活関連林道及びクリスタルラインへのアクセス道路であり、1年を通じて往来する車両が多いため舗装面などの劣化が著しく、これに対する補修要望も増加していました。また、林道改良工事（幅員の拡幅）が終了後、道路の改良・維持補修については殆ど実施していなかったことから、経年劣化が進み当該箇所において舗装面のクラック（ひび割れ）・陥没等に寄る通行車両への支障が度々報告されてきました。</p> <p>本事業で経年劣化した舗装面の修繕及び排水構造物の改修等を行うことにより、生活道路として利用する地域住民に加え、上流域へ通行する観光客の車両の安心・安全を確保することが可能となります。平成29年度においても、地域住民及び観光客から要望が多数寄せられた劣化した舗装及び排水施設の修繕工事を実施し、修繕箇所における苦情件数0件を達成することができました。</p> <p>また、平成6年度から本交付金を活用し、舗装維持修繕工事等を行っており、平成6年度から29年度までの23年間で総延長3,846.7mの区間を補修実績として達成しました。</p> <p>平成30年度以降についても引き続き、林道及び付属構造物の修繕を行い、修繕箇所における苦情件数0件を目指し実施してまいります。</p>
--------------------------	---

<p>交付金事業の契約の概要</p>			
<p>契約の目的</p>	<p>契約の方法等</p>	<p>契約の相手方</p>	<p>契約金額</p>
<p>市営林道修繕工事</p>	<p>指名競争入札</p>	<p>丸浜舗道 株式会社</p>	<p>4,644,000</p>
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>	<p>無し</p>	<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度</p>	<p>H31</p>

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に 係る整備、維 持補修又は維 持運営措置	河大杉東支線水路改修工事	富士吉田市	4,400,000	4,400,000	総事業費 5,261,760

Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	河大杉東支線水路改修工事	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富士吉田市	
交付金事業実施場所	富士吉田市下吉田地内		
交付金事業の概要	河大杉東支線にある水路の改修工事。(水路工 道路附属施設工 L=75.0m)		
総事業費	5,261,760	交付金充当額	4,400,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	4,400,000
交付金事業の成果目標	<p>対象道路は、地域の住民が生活道路として使用している他、近年大型の衣料品店が出店したことにより、地域の住民以外の利用も増えております。</p> <p>このことから、既存道路に付随している水路の改修を行い、水路の上に蓋を設置することで、地域の交通環境を改善し、車両の円滑な通行の確保及び歩行者の安全確保を図ります。</p>		
交付金事業の成果指標	事故発生件数0件/年		

交付金事業の
成果及び評価

本交付金の活用による、河大杉東支線水路改修工事については、平成29年12月14日に完了いたしました。その結果、道路幅員の確保ができ、車両の円滑な通行の確保及び歩行者の安全確保に向けて、より安全性が高まりました。本市財政の逼迫する中で、本交付金を活用していくことで、今後も事故発生を未然に防げるよう維持管理に努めていきます。

契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
水路改修	指名競争入札	富士吉田市新倉3001-3 有限会社マルタカ興業	5,261,760

成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無	無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	無
-----------------------	---	------------------------	---

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に 係る整備、維 持補修又は維 持運営措置	市道三日市場50号線改修工事	甲州市	9,000,000	9,000,000	総事業費 12,080,880

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	市道三日市場50号線改修工事	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		甲州市	
交付金事業実施場所	甲州市塩山三日市場地内		
交付金事業の概要	工事延長L=116.8m 自由勾配側溝L=104.1m アスファルト舗装A=432.0m ² コンクリート舗装A=36.0 m ²		
総事業費	12,080,880	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	9,000,000 ----- 9,000,000
交付金事業の成果目標	対象道路は、甲州市塩山三日市場地内に位置し、地域の生活道路として使用されていますが、幅員が狭く、側溝の老朽化により路側が壊れ、通行に支障をきたしています。 本交付金による市道・側溝の改修により、道路環境が整備され、地域住民の生活道路としての機能を向上させ、住民の福祉向上を図ります。		
交付金事業の成果指標	市道三日市場50号線内の脱輪事故0件/年を目標とします。		

<p>交付金事業の 成果及び評価</p>	<p>市道改修により、地域内往来が円滑となり、地域住民の生活道路としての機能が確保されました。また、平成30年3月8日まで道路状況に起因する事故については発生しておりません。</p>			
<p>交付金事業の契約の概要</p>				
	<p>契約の目的</p>	<p>契約の方法等</p>	<p>契約の相手方</p>	<p>契約金額</p>
	<p>道路改修 L=116.8 m</p>	<p>指名競争入札</p>	<p>株式会社 飯島工事</p>	<p>12,080,880</p>
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>	<p>無し</p>		<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度</p>	<p>無し</p>

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措 置	中学校スクールバス運行事業	都留市	10,910,000	10,910,000	総事業費 20,803,910円

Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	地域活性化措置	中学校スクールバス運行事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		都留市	
交付金事業実施場所	都留市内小中学校		
交付金事業の概要	通学用スクールバス運行業務の実施（委託） （運行本数：中学校3本）		
総事業費	20,803,910円（税込）	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	10,910,000円 10,910,000円
交付金事業の成果目標	<p>・近年、全国的に通勤時間帯に児童・生徒が巻き込まれる交通事故が多く発生しており、通学路の安全確保が急務となっている。また、本市は、幹線道路沿いを通学路としている箇所も多く、遠距離通学を要する児童生徒の通学を考慮する上でも、通学用スクールバス運行により、児童・生徒の通学における安全確保、安全補償の実現が期待できる。</p> <p>成果指標としては、スクールバスの運行により、安心・安全な通学路の実現を図り、交通事故発生件数0件を維持することを目標としている。</p>		
交付金事業の成果指標	<p>・交通事故発生件数の現状維持（発生件数：0件）</p>		

<p>交付金事業の 成果及び評価</p>	<p>都留市内の事故は年間に100件（平成29年）発生しており、歩行者の安全確保を始めとする交通安全対策の強化が急務となっている中、今年度、交付金を活用して実施したスクールバス運行事業の実施により、徒歩や自転車に代わる通学手段として活用することが出来た。そのため、生徒の登下校中における安全性の確保・交通事故発生リスクの抑制を図ることが出来たため、利用する生徒が交通事故等に巻き込まれることなく、安心・安全な登下校を継続して実施することが出来た。本事業を継続することで今後も登下校中の生徒の安全確保を図りたい。</p> <p>また、スクールバスを利用する生徒に対する乗降車時の対応において、教員や地域のスクールガードとの協力体制の強化を図ることにより、より安全管理を徹底するとともに、生徒に対する交通安全指導を行うことにより安全な運用を継続して行うことが出来るよう努めていくこととしたい。</p>
--------------------------	--

<p>交付金事業の契約の概要</p>			
<p>契約の目的</p>	<p>契約の方法等</p>	<p>契約の相手方</p>	<p>契約金額</p>
<p>通学用スクールバス運行業務 の実施（委託）（運行本数：3 本）</p>	<p>特命随意契約</p>	<p>富士急山梨バス株式会社</p>	<p>20,803,910円</p>
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活 用の有無</p>	<p>予定無し</p>	<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度</p>	<p>無し</p>

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	大月市立図書館運営事業	大月市	9,098,000	9,098,000	総事業費 11,640,973

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	大月市立図書館運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大月市	
交付金事業実施場所	山梨県大月市駒橋1-5-1		
交付金事業の概要	<p>大月市民の教育文化施設の拠点である大月市立図書館に、専門知識・能力を有する司書や補助事務員等を適切に配置するとともに、施設の機能充実や維持を図り、魅力ある大月市及び図書館とするため、電源立地地域対策交付金事業を大月市立図書館運営事業に充当しています。</p> <p>事業内訳 臨時従業員賃金及び通勤費（1名×11ヶ月）臨時職員賃金及び通勤費（6名×11ヶ月） 光熱水費（上・下水道×10ヶ月）清掃業務委託（11ヶ月）</p>		
総事業費	11,640,973	交付金充当額	9,098,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	9,098,000
交付金事業の成果目標	<p>大月市には大月短期大学、都留高等学校など教育施設が多くある中、本図書館は、児童・生徒はもとより乳幼児から高齢者まで多くの市民に利用されております。また、市外在住者の利用も多く、本市のみならず、山梨県富士北麓・東部地域における教育文化の欠かすことができない拠点施設となっております。運営にあたっては、専門知識・能力を有する司書や補助事務員等が必要不可欠であることから、適切な人員を雇用するとともに、快適な空間を提供するための維持管理経費に交付金を活用し、利用者の要望に応えられる行政サービスの提供が期待できます。これらにより、住民福祉の向上を図ることを目標とします。</p>		
交付金事業の成果指標	<p>平成28年度の利用者数は68,885人でしたが、平成29年度は、前年度比1%増の69,573人を成果指標として設定します。</p>		

交付金事業の
成果及び評価

本交付金の活用により、嘱託職員（1名）の報酬、臨時職員（6名）の賃金、光熱水費（上・下水道）、清掃委託業務委託料を確保することができました。これらにより、図書館運営に必要な職員を安定して雇用することができ、サービスの質を維持することができました。また、清掃業務で館内を清潔に保つことにより、市内外の人々が利用しやすい環境を整えることが出来ました。

利用者については、28年度68,885人だったのに対して、29年度は67,760人でした。減少した理由としては、本市の人口減少によるものが大きな要因であると考えられます。

しかしながら、図書の貸出冊数については、28年度が65,078冊だったのに対して、29年度は66,646冊と増加しており、広報誌やホームページを利用した、おすすめ図書の紹介や開催イベントの周知など積極的な情報発信を行った成果があらわれました。

また、図書館を日常的に利用しているお客様からは、館内の清掃が行き届いていることや職員の親切な接客に対して評価をいただいています。

来年度も引き続き広報誌やホームページを使った積極的な情報発信及び館内イベントの更なる充実を図り、来館者の増加につなげます。

契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
臨時職員、臨時従事員人件費	雇用	—	9,942,810
上下水道利用料	随意契約（競合他社なし）	東部広域水道企業団	370,573
清掃業務委託	随意契約（見積もり合せ）	株式会社 共和産業	1,327,590
計			11,640,973

成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無	無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	H33
-----------------------	---	------------------------	-----

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に 係る整備、維 持補修又は維 持運営措置	下河原水路整備工事	韮崎市	2,890,000	2,890,000	総事業費 3,056,400

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	下河原水路整備工事	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		蕪崎市	
交付金事業実施場所	蕪崎市円野町上円井地内		
交付金事業の概要	土留め擁壁工L=49.4m 路側擁壁工L=49.0m 底張工L=49.5m コンクリート舗装工A=29.0㎡ 縮鋼板設置工 6枚		
総事業費	3,056,400	交付金充当額	2,890,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	2,890,000
交付金事業の成果目標	<p>現況水路は、水田へ水を供給する重要な公共施設である農業用水路として利用されており、部分的に三方コンクリートの水路となっているものの、老朽化による破損が見られ、また石積み（底：土）側溝のままで未整備の区間があります。</p> <p>これにより、所々で漏水や推移の低下が起こり、安定的に水が供給できない状況が発生し、水路の維持管理による耕作者の負担が増大するなど、農業生産に影響が生じています。</p> <p>本工事により、水路の改修を行い農地への水の安定供給、また維持管理の負担軽減（水利管理の省力化）を図ります。</p>		
交付金事業の成果指標	水利管理の省力化（石積み部分の水路維持管理作業の軽減） 年1回以上（草刈り・泥上げ）⇒0回		

<p>交付金事業の 成果及び評価</p>	<p>水路整備により、石積み・土底が三方コンクリートとなり水路の水位低下（漏水）の心配がなくなります。併せて、石積み部分からの水路への泥や草等の流入による詰まりがなくなることから、泥上げ等の維持管理が大幅に軽減されます。</p> <p>さらに、当初の成果目標以外の効果として、今まで水路と道路部分の境が不明瞭であったことにより脱輪等の心配がありました。道路との区分が明確になったことから以前より安全に安心して通行することが可能となりました。</p>
--------------------------	--

<p>交付金事業の契約の概要</p>				
	<p>契約の目的</p>	<p>契約の方法等</p>	<p>契約の相手方</p>	<p>契約金額</p>
	<p>水路整備工事</p>	<p>指名競争入札</p>	<p>(有)細田工務所</p>	<p>3,056,400</p>
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>	<p>無</p>		<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度</p>	<p>無</p>

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	市道（円野）1号線道路改良事業	韮崎市	1,510,000	1,510,000	総事業費 1,566,000

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	市道（円野）1号線道路改良事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		葦崎市	
交付金事業実施場所	葦崎市円野町宇波円井地内		
交付金事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・危険樹木伐採 一式 ・樹木処分 一式 ・施工延長 L=36.3m A=320.6㎡ 		
総事業費	1,566,000	交付金充当額	1,510,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	1,510,000
交付金事業の成果目標	<p>市道（円野）1号線の土留め法面は、長年の雨風等により土砂が流出し、法面に植生している木々の根の一部が露出し始めています。それらの木々は、大雨や強風時に倒木の危険があり、通行人及び通行車両の安全を脅かしています。さらにこの道路は、宇波円井区の主要道路（集落から中心地に通じる道）でありますことから、倒木や土砂流出による通行止めがあった場合、住民の生活に大きな影響を及ぼすこととなります。</p> <p>このため、道路通行時の危険の軽減及び主要道路の通行止めを防ぐため、改修工事を行う必要があります。</p> <p>今回の改修工事では、危険となっている木々の伐採及び土砂流出対策措置を講じます。これにより、住民が安心して通行できるとともに雨風による通行止めとなる要因を軽減することができます。</p>		
交付金事業の成果指標	当該地の倒木危険箇所 10箇所→0箇所 (倒木の危険が減り安心して通行可能)		

<p>交付金事業の 成果及び評価</p>	<p>倒木の危険のある10箇所を確認し、危険と判断された樹木9本を伐採しました。また伐採した木々が風雨等によって道路へ流出し通行の危険とならないよう除去処分を行いました。倒木危険がある樹木をすべて伐採除去したことにより、風雨等による災害の危険が軽減され、住民の道路通行に係る環境が改善されます。</p>
--------------------------	---

<p>交付金事業の契約の概要</p>				
	<p>契約の目的</p>	<p>契約の方法等</p>	<p>契約の相手方</p>	<p>契約金額</p>
	<p>危険樹木伐採</p>	<p>指名競争入札</p>	<p>(有)細田工務所</p>	<p>1,566,000</p>
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>	<p>無</p>		<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度</p>	<p>無</p>

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	市道31041号線舗装工事	山梨市	4,267,000	4,267,000	総事業費 4,537,080

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	市道31041号線舗装工事	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		山梨市	
交付金事業実施場所	山梨市三富川浦地内		
交付金事業の概要	市道31041号線の舗装工事を実施 ・施工延長L=180.0m W=4.3~5.9m ・アスファルト舗装工A=925m ² ・表層t=5cm		
総事業費	4,537,080	交付金充当額	4,267,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	4,267,000
交付金事業の成果目標	市道31041号線は地域住民にとって不可欠な生活道路ですが、経年劣化等により路面に亀裂が入っているため、車両の走行に影響を及ぼしています。また部分的な路面の沈下から雨水が道路に溜まり、通行に支障をきたしているほか、標高の高い地域であるため、冬季には路面凍結し危険な状態となっています。 本交付金事業により、交通事故を未然に防止し、地域住民の安全な通行を確保することにより、交通事故の防止や住民の利便性・福祉の向上を図ります。		
交付金事業の成果指標	本交付金を活用して道路舗装工事を行うことにより、交通事故を未然に防止し地域住民生活の安全な通行を確保することにより、交通事故件数0件、苦情件数0件、道路の排水率100%を目指します。		

<p>交付金事業の 成果及び評価</p>	<p>本交付金事業は平成30年3月1日に完了している。道路舗装工事の実施によって道路の亀裂や沈下が無くなり、雨水が溜まることも無く、車両及び児童等歩行者の安全な通行が確保され、交通事故の防止に繋がったものと考えられます。 なお、事業完了後から本報告書提出時点（平成30年3月28日）での交通事故件数及び苦情件数は0件です。</p>			
<p>交付金事業の契約の概要</p>				
	<p>契約の目的</p>	<p>契約の方法等</p>	<p>契約の相手方</p>	<p>契約金額</p>
	<p>舗装工事</p>	<p>指名競争入札</p>	<p>有限会社 山下舗設</p>	<p>4,537,080</p>
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>	<p>無</p>		<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度</p>	<p>無</p>

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に 係る整備、維 持補修又は維 持運営措置	市道21160号線道路改良工事	山梨市	2,000,000	2,000,000	総事業費 2,423,520

Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	市道21160号線道路改良工事	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		山梨市	
交付金事業実施場所	山梨市牧丘町隼地内		
交付金事業の概要	市道21160号線の既設路側壁改良工事 ・ 施工延長L=9.0m ・ コンクリートブロック積46㎡		
総事業費	2,423,520	交付金充当額	2,000,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	2,000,000
交付金事業の成果目標	市道21160号線路側壁が経年劣化のため、崩壊・土砂崩れの危険性があります。現場付近には祠があり、地元住民が地域行事などで集う場所であることから、事故の予防のため早急に適切な改修工事を行う必要があります。 本交付金事業によって、路側壁を改修し安全な通行を確保し、事故の防止や住民の利便性・福祉の向上を図ります。		
交付金事業の成果指標	本交付金を活用して改修事業を行うことにより、安全な通行を確保し、交通事故0件を目指します。		

<p>交付金事業の 成果及び評価</p>	<p>本交付事業は平成30年1月17日に完了してゐる。改修事業の実施によって車両及び歩行者の安全な通行が確保され、交通事故の防止に繋がったものと考えられます。 なお、事業完了後から本報告書提出時点（平成30年3月28日）での交通事故件数は0件です。</p>			
<p>交付金事業の契約の概要</p>				
<p>契約の目的</p>	<p>契約の方法等</p>	<p>契約の相手方</p>	<p>契約金額</p>	
<p>市道21160号線の既設路側壁改良工事</p>	<p>指名競争入札</p>	<p>株式会社渡邊土建</p>	<p>2,423,520</p>	
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>	<p>無</p>	<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度</p>	<p>無</p>	

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	三帳集会所修繕事業	市川三郷町	4,400,000	4,400,000	総事業費 4,428,000

Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	三帳集会所修繕事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		市川三郷町	
交付金事業実施場所	市川三郷町三帳 6 4 - 1		
交付金事業の概要	三帳集会所は、屋根の老朽化による雨漏りのため、平成 2 8 年度実績で利用件数が 5 件まで減少しています。指定避難場所にもなっている集会所なので、老朽化による雨漏り等は有事の際の地域住民の安全確保が危惧されています。本事業は、それらの問題を解消するために屋根修繕を行うものです。		
総事業費	4, 428, 000	交付金充当額	4, 400, 000
		うち文部科学省分	
うち経済産業省分	4, 400, 000		
交付金事業の成果目標	屋根の老朽化による雨漏りを改善し、指定避難場所としてふさわしい集会所へ回復させることにより、日常の会合の場としての機能を有します。		
交付金事業の成果指標	本事業を実施することにより、地元の方々が快適に集えるようになり、地域のコミュニティの場としての活性化を図るとともに、指定避難場所としての機能も果たせるようになり、地域住民の安心・安全な場を確保することができます。その結果年間利用件数 1 0 回まで増加・回復させ地域の活性化へとつなげていきます。		

<p>交付金事業の 成果及び評価</p>	<p>本交付金の活用により当該施設が改修され、地域住民の安心・安全なコミュニティの場として機能を有するまでに至りました。これにより、地元住民の方々に年間の管理計画を話し合うなど利用意識が高まりました。</p> <p>また、具体的な利用実績については、改修後2ヶ月で3件となっており、年間ベースに換算すると20件近くの利用が見込まれます。これは、申請時の成果指標であった年間目標利用回数10件を超える数値となっており、当初の目標が達成される予定です。</p> <p>今後は、地区の会合等のみでなく、町の事業を行う場所としての利用を含め、利用回数を増加させるよう地域の利用促進を図っていきます。</p>			
<p>交付金事業の契約の概要</p>				
	<p>契約の目的</p>	<p>契約の方法等</p>	<p>契約の相手方</p>	<p>契約金額</p>
<p>集会所の老朽化による雨漏り修繕</p>	<p>指名競争入札</p>	<p>砂田建設工業株式会社</p>	<p>4,428,000</p>	
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>	<p>なし</p>	<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度</p>	<p>該当なし</p>	

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	小中学校スクールバス等運行事業	早川町	15,000,000	15,000,000	総事業費 15,345,845

Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	小中学校スクールバス等運行事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		早川町	
交付金事業実施場所	早川町内		
交付金事業の概要	早川南小、早川北小及び早川中学校へのスクールバスの運行委託及び給食センターから2小学校への給食の運搬業務委託。		
総事業費	15,345,845	交付金充当額	15,000,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	15,000,000
交付金事業の成果目標	<p>本町は急峻な地形で南北に40kmにわたる細長い地形にあり、そのような山間地域に集落が点在している。公共の交通機関は町の乗合バス以外に存在しないため、充実した学習環境や通学時の安全確保を提供するためには、スクールバスの運行が必要である。</p> <p>バスが運行されることにより、交通事故や犯罪から身を守り、次世代を担う児童生徒の安心安全な通学を維持することが出来る。</p> <p>また、学校給食センターから2小学校まで遠距離であるため、安心安全な給食を提供するために、給食の運搬が必要である。</p>		
交付金事業の成果指標	児童の交通事故に巻き込まれる件数、犯罪に巻き込まれる件数、食中毒件数		

<p>交付金事業の 成果及び評価</p>	<p>スクールバスが運行された事により、交通事故や犯罪から身を守り、次世代を担う児童生徒の安心安全な通学を確保することができました。また、給食運搬業務を行ったことにより、児童に安心安全な給食を提供することができました。その結果、児童の交通事故に巻き込まれる件数0件、犯罪に巻き込まれる件数0件、食中毒発生件数0件を達成することができました。 平成30年度以降も当該事業を実施し、学校教育の充実を図って参ります。</p>
--------------------------	---

<p>交付金事業の契約の概要</p>			
<p>契約の目的</p>	<p>契約の方法等</p>	<p>契約の相手方</p>	<p>契約金額</p>
<p>スクールバス及び給食車運行業務委託</p>	<p>指名競争入札</p>	<p>(有)角瀬タクシー</p>	<p>6,843,960</p>
<p>スクールバス及び給食車運行業務委託</p>	<p>指名競争入札</p>	<p>(株)俵屋観光</p>	<p>8,501,885</p>
			<p>15,345,845</p>
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>	<p>無</p>	<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度</p>	<p>無</p>

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	消防車両整備事業	早川町	5,000,000	5,000,000	総事業費 5,875,200

Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	消防車両整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		早川町	
交付金事業実施場所	早川町内		
交付金事業の概要	幅員が狭い道路でも、初期消火活動を迅速に行うために、デッキバン型消防車及び小型ポンプを整備する。		
総事業費	5,875,200	交付金充当額	5,000,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	5,000,000
交付金事業の成果目標	本町の集落内の道路は幅員が狭く、普通自動車が行き通るのが困難である。そのため本交付金を活用し、小型デッキバン型の消防積載車両を整備することにより、幅員の狭い道路でも初期消火活動を迅速に行えるようにし、安心安全なまちづくりを目指す。		
交付金事業の成果指標	小型デッキバン型の消防積載車両を整備することで、幅員の狭い道路でも迅速な消火活動が図りやすくなるため、火災による死亡事故等の件数0件とすることを目標とする。		

<p>交付金事業の 成果及び評価</p>	<p>現在整備されている消防ポンプ車に加え、小型のデッキバン型消防車を整備することができました。このことにより、幅員の狭い道路を通らなければならない場合においても、迅速な初期消化活動を図ることができるようになり、火災による死亡事故等を防ぐことが期待できます。その結果、安心安全なまちづくりが期待できます。</p> <p>平成2年に整備した町内の消防車両の耐用年数が過ぎたので、毎年当該交付金により入れ替えています。全部で4台で、平成29年度の事業において入れ替えが完了します。</p>
--------------------------	--

<p>交付金事業の契約の概要</p>				
	<p>契約の目的</p>	<p>契約の方法等</p>	<p>契約の相手方</p>	<p>契約金額</p>
	<p>物品購入</p>	<p>指名競争入札</p>	<p>株式会社 東ポン商会</p>	<p>5,875,200</p>
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>	<p>無</p>		<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度</p>	<p>無</p>

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に 係る整備、維 持補修又は維 持運営措置	町道角瀬白糸線落石防止網設置工事	早川町	10,000,000	10,000,000	総事業費 11,728,800

Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	町道角瀬白糸線落石防止網設置工事	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		早川町	
交付金事業実施場所	早川町赤沢地内		
交付金事業の概要	落石防止網 A=960m ² アンカー岩盤用 31箇所		
総事業費	11,728,800	交付金充当額	10,000,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	10,000,000
交付金事業の成果目標	<p>町道角瀬白糸線は、地域住民の生活道路であるとともに、七面山登山口に至る道路であり、年間を通じて多くの車両が通応する道路となっています。</p> <p>本施工箇所は、平成28年度事業でモルタル吹付工を施工し法面の安定を図りましたが、施工上部からの落石の危険性があるため、落石防止網を設置し、落石による危険を解消する必要があります。</p>		
交付金事業の成果指標	生活道路の安全性を確保し、崩落などの事故件数を0とします。		

<p>交付金事業の 成果及び評価</p>	<p>本施工箇所は、平成28年度事業でモルタル吹付工を施工し法面の安定化を図りましたが、施工上部からの落石の危険性があるため、落石防止網を設置しました。このことにより、崩落などの事故を防ぐことが期待できます。また、地域住民や登山者などが安心して通行することができます。 本年度で事業が完了となりますが、今後も道路状況に注視し、安全確保に努めます。</p>
--------------------------	---

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
落石防止網設置	指名競争入札	早邦建設 株式会社	11,728,800
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無	無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	該当なし

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に 係る整備、維 持補修又は維 持運営措置	町道山吹葉袋線法面改修工事	早川町	11,191,000	11,191,000	総事業費 13,662,000

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	町道山吹薬袋線法面改修工事	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		早川町	
交付金事業実施場所	早川町樽坪地内		
交付金事業の概要	モルタル吹付 1号箇所 A=383m ² 2号箇所 A=219m ² 3号箇所 A=92m ²		
総事業費	13,662,000	交付金充当額	11,191,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	11,191,000
交付金事業の成果目標	町道山吹薬袋線は生活道路であると共に、県道が被災した際の迂回路として重要な路線となっています。しかし近年は老朽化により、モルタル吹付が破損している箇所が複数あり、崩落の危険性が高く通行に支障をきたしています。 そのため、法面改修を行い、法面崩落による事故及び通行止めの危険性を解消する必要があります。		
交付金事業の成果指標	生活道路の安全性を確保し、崩落などの事故件数を0とします。		

<p>交付金事業の 成果及び評価</p>	<p>老朽化によりモルタル吹付が破損している箇所を改修を行いました。このことにより、崩落などの事故を防ぐことが期待できます。また、地域住民が安心して通行することができます。 本年度で事業が完了となりますが、今後も道路状況に注視し、安全確保に努めます。</p>
--------------------------	---

<p>交付金事業の契約の概要</p>			
<p>契約の目的</p>	<p>契約の方法等</p>	<p>契約の相手方</p>	<p>契約金額</p>
<p>モルタル吹付</p>	<p>指名競争入札</p>	<p>株式会社 望月建設所</p>	<p>13,662,000</p>
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>	<p>なし</p>	<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度</p>	<p>該当なし</p>

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に 係る整備、維 持補修又は維 持運営措置	中央橋横断歩道橋修繕事業	南アルプス市	6,317,000	6,317,000	総事業費 6,590,160

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	中央橋横断歩道橋修繕事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南アルプス市	
交付金事業実施場所	南アルプス市芦安芦倉地内		
交付金事業の概要	中央橋歩道橋（L=27.0m W=1.5m）は、小中学校への通学路及び避難路として指定されております。昭和47年3月に竣工し、平成28年度末で45年が経過しているため、老朽化が進んでおり非常に危険な状態となっています。そのため、修繕の実施に伴う調査点検及び修繕設計等を行います。		
総事業費	6,590,160	交付金充当額	6,317,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	6,317,000
交付金事業の成果目標	中央橋横断歩道橋は、現在、事故は発生しておりませんが、老朽化が進んでおり非常に危険な状態であります。また、芦安地区での重要な避難路及び通学路であります。市民や子供たちが安心して安全な避難路及び通学路を確保することが目標となります。		
交付金事業の成果指標	平成29年度末までに中央橋横断歩道橋修繕事業の調査点検及び修繕設計の完成率100%。		

<p>交付金事業の 成果及び評価</p>	<p>中央橋横断歩道橋修繕事業として、平成29年度末までに調査点検及び修繕設計を100%完成し、修繕工事工事発注のための成果品が出来ました。</p>
--------------------------	--

<p>交付金事業の契約の概要</p>			
<p>契約の目的</p>	<p>契約の方法等</p>	<p>契約の相手方</p>	<p>契約金額</p>
<p>調査点検</p>	<p>指名競争入札</p>	<p>(株)エスティ設計 南アルプス市支店</p>	<p>2,484,000</p>
<p>修繕設計</p>	<p>指名競争入札</p>	<p>(株)エスティ設計 南アルプス市支店</p>	<p>4,106,160</p>
			<p>6,590,160</p>
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>	<p>無</p>	<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度</p>	<p>無</p>

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	除雪車整備事業	西桂町	4,400,000	4,400,000	総事業費 6,973,084

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	除雪車整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		西桂町	
交付金事業実施場所	西桂町地内		
交付金事業の概要	<p>西桂町では、近年建設業者の減少に伴い降雪時に除雪を委託する業者が十分に確保出来ていない現状があり、町道や公共施設の除雪に苦慮しています。</p> <p>特に公共施設においては町道の除雪が優先となることから、すぐに除雪車の手配が出来ないため、職員が手作業で除雪しています。しかし、広大な用地があることから利用者が来る前に除雪を完了することができていません。児童や高齢者の利用する施設においては危険防止のため早急な除雪が求められていることから、除雪車（マルチワン7.2）を購入し除雪をする必要があります。</p>		
総事業費	6,973,084	交付金充当額	4,400,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	4,400,000
交付金事業の成果目標	<p>交付金を充当することで除雪車を購入できるため、公共施設の除雪を迅速に完了することが可能となり、施設利用者が安心して施設を利用できます</p> <p>また、町が委託する除雪業者においても町道の除雪に専念できるため、町道の除雪速度も上がることで、道路のスリップ事故等の抑制にもつなげることができます。</p> <p>このようなことから、今回の事業で除雪車を購入することにより、公共施設と町道の除雪の迅速化を達成することが目標となります。</p>		
交付金事業の成果指標	<p>本事業の成果指標としましては、除雪車の利用により公共施設と町道の除雪の迅速化を達成し、公共施設の除雪を100%実施することです。</p>		

<p>交付金事業の 成果及び評価</p>	<p>本交付金の活用により、除雪車を購入することができました。 除雪車を利用することにより、公共施設の除雪及び町内の除雪を迅速に完了できるようになることが見込まれます。 今後、降雪時に除雪車を使用することにより、除雪車整備の成果について評価をすると同時に、より効率のよい利用方法を検討し、実施していきます。</p>			
<p>交付金事業の契約の概要</p>				
<p>契約の目的</p>	<p>契約の方法等</p>	<p>契約の相手方</p>	<p>契約金額</p>	
<p>除雪車購入</p>	<p>随意契約</p>	<p>ヤンマーアグリジャパン株式会社 南アルプス支店</p>	<p>6,973,084</p>	
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>	<p>無</p>	<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度</p>	<p>H31</p>	

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に 係る整備、維持 補修又は維持 運営措置	舗装修繕計画整備事業	忍野村	4,400,000	4,400,000	総事業費 6,998,400

Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	舗装修繕計画整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		忍野村	
交付金事業実施場所	忍野村忍草地内		
交付金事業の概要	林道（舗装道路約20km）の路面性状調査及び舗装修繕計画作成		
総事業費	6,998,400	交付金充当額	4,400,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	4,400,000
交付金事業の成果目標	<p>忍野村では、道路の舗装修繕にかかる長期的な計画がないため、路面状態が悪化してから補修を計画している。そのため、補修工事完了までに数年かかり利用者の円滑な通行に支障を及ぼしている。また、路面状況が悪いため維持管理費がかさみ、村の財政を圧迫している状態である。</p> <p>本交付金事業により、計画的な舗装道路の修繕を行うことができ、利用者の円滑な交通が確保されることで、安心安全なまちづくりを目指す。また、舗装道路の維持管理費を軽減することが期待される。</p>		
交付金事業の成果指標	林道（舗装道路約20km）の路面性状調査を行い、道路の損傷箇所及び程度の把握を行い、舗装修繕計画作成率100%を成果指標とする。		

<p>交付金事業の 成果及び評価</p>	<p>舗装修繕計画整備により、道路の損傷箇所及び程度の把握ができ、それに伴い計画的な修繕が可能となった。</p>
--------------------------	--

<p>交付金事業の契約の概要</p>			
<p>契約の目的</p>	<p>契約の方法等</p>	<p>契約の相手方</p>	<p>契約金額</p>
<p>路面性状調査及び舗装修繕計 画作成 L=20km</p>	<p>随意契約</p>	<p>株式会社 パスコ</p>	<p>6,998,400</p>
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活 用の有無</p>	<p>無</p>	<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度</p>	<p>無</p>

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	市道テクノパーク1号線道路維持修繕工事事業	上野原市	4,267,000	4,267,000	総事業費 4,644,000

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	市道テクノパーク1号線道路維持修繕工事事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		上野原市		
交付金事業実施場所	上野原市八ツ沢地内			
交付金事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・工事延長 L=120.0m ・アスファルト舗装工 A=540㎡ ・区画線工 実線 W=15cm L=410m W=45cm L=40m 			
総事業費	4,644,000	交付金充当額	4,267,000	
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	4,267,000	
交付金事業の成果目標	<p>当該路線は、周辺の住民にとっての主要かつ重要な生活道路です。 また、路線沿いには、上野原高校や帝京科学大学、上野原・東京西工業団地が存在しており、交通量の多い道路でもあるため、大型車両の通行や経年劣化等による舗装の傷みが激しく、路面のひび割れや凹凸があり、通行車両等に支障をきたしている状態となっています。 舗装改修を実施することにより、支障を改善し、住民の安全確保を図ります。</p>			
交付金事業の成果指標	<p>本交付金を活用し、道路舗装改修を実施することにより、通行車両に対する支障改善及び安全性向上を図ることから、交通事故件数0件を目標とします。</p>			

交付金事業の
成果及び評価

本交付金の活用により、道路の舗装改修を実施した区間につきましては、通行車両に対する支障は改善され、それに伴って安全性が確保されることとなります。
 また、併せて区画線を明瞭化したことによって、過去に数件あった交通事故等の件数が、昨年度の施工箇所を含め、今日においても継続して0件となっており、以降も引き続き同様の効果が期待されます。
 今後も、住民生活に寄与することを目的に、引き続き事業を実施することで、より一層の効果を図っていく予定です。

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
道路工事	指名競争入札	株式会社 青木組土木	4,644,000
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無	無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	H33

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に 係る整備、維 持補修又は維 持運営措置	消防事務連絡車両更新事業	上野原市	4,000,000	4,000,000	総事業費 4,536,000

Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	消防事務連絡車両更新事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		上野原市	
交付金事業実施場所	上野原市内		
交付金事業の概要	消防事務連絡車両（指令車）更新		
総事業費	4,536,000	交付金充当額	4,000,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	4,000,000
交付金事業の成果目標	<p>当該事業の更新対象となる現事務連絡車両は、平成12年に購入したもので、走行距離は約10万kmとなっており、十分に加速できないなどの不具合が確認されている。また、上野原市内には、重量制限のある橋梁や狭隘道路を通行しないと到達できない地域があり、現事務連絡車両を含め救急車両及び消防車両の進入が制限されている。</p> <p>本交付金事業の実施によって、救急隊員や消防隊員がより迅速に現場に到達することができ、地域住民の生命や財産を守る効果がより一層期待できる。</p>		
交付金事業の成果指標	事務連絡車両を更新することで、緊急車両の進入が制限される地域個所数を0個所にする。		

<p>交付金事業の 成果及び評価</p>	<p>本交付金の活用によって、新たに整備された事務連絡車両につきましては、旧来の車両より小型化されたこともあり、救急隊員や消防隊員がより迅速かつ安全に現場に到達することができるようになりました。</p> <p>また、狭隘な箇所等への出動も可能な状況となり、稼働後約3週間における出動件数は11件で、そのうち2件は今まで進入が制限されていた地域へ出動し、大きな成果を挙げています。</p> <p>出動件数に関しては、少ないに越したことはありませんが、当該車両の導入によって、災害時等への対応ができ、かつ、地域住民等の生命や財産を守るため、救急等業務の資質向上の効果が期待されます。</p>			
<p>交付金事業の契約の概要</p>				
	<p>契約の目的</p>	<p>契約の方法等</p>	<p>契約の相手方</p>	<p>契約金額</p>
<p>車両更新</p>	<p>指名競争入札</p>	<p>有限会社</p>	<p>中村ポンプ工作所</p>	<p>4,536,000</p>
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>	<p>無</p>	<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度</p>	<p>無</p>	

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に 係る整備、維 持補修又は維 持運営措置	須玉町下津金地内和入沢水路改修事業	北杜市	15,000,000	15,000,000	総事業費 34,610,760

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	須玉町下津金地内和入沢水路改修事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		北杜市	
交付金事業実施場所	須玉町下津金地内		
交付金事業の概要	<p>本水路は、以前から台風や集中豪雨の際に氾濫し、住宅への浸水被害をもたらし、地域住民の生活に大きな不安と影響を与えてきた。 上流では県営の砂防えん堤設置及び溪流保全事業が進められているため、並行して下流の本水路を整備する。</p>		
総事業費	34,610,760	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	15,000,000 ----- 15,000,000
交付金事業の成果目標	砂防えん堤工事及び溪流保全事業に併せ、下流域の流水断面を確保することにより、大雨時の宅地への浸水被害を防ぎ、地域住民の安全・安心な生活を確保する。		
交付金事業の成果指標	10年確率流量に対して流下能力不足区間の整備を行うことにより、浸水被害を防ぐことが可能となることから、浸水被害の目標件数を0件とする。		

<p>交付金事業の 成果及び評価</p>	<p>本水路は、以前から台風や集中豪雨の際に氾濫し、住宅への浸水被害をもたらし、地域住民の生活に大きな不安と影響を与えてきた箇所である。 工事施工前は幅数十cmであった土水路を、1,500cm×1,200cmのコンクリート構造物水路を設置したことにより、台風や集中豪雨の際の氾濫や住宅への浸水被害を0件にすることができると想定される。また、工事完了後から事業評価報告書提出（平成30年4月27日）までの間、浸水被害は0件となっている。</p>				
<p>交付金事業の契約の概要</p>					
<p>契約の目的</p>	<p>契約の方法等</p>	<p>契約の相手方</p>	<p>契約金額</p>		
<p>水路改修L=230m</p>	<p>指名競争入札</p>	<p>株式会社 興水建設</p>	<p>34,610,760</p>		
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>	<p>無</p>		<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度</p>	<p>無</p>	